

いわた 羅針盤

ら しん ばん

2026年
7月号

7/1発行 No.106
令和8年5月臨時会

「水たまりをのぞきこんで」

磐田東高等学校 2年 吉田千咲さん



8年度の議会が新体制でスタートしました

■ 正副議長、監査委員紹介	2	■ 議案審議	6
■ 委員会紹介、会派名簿	3～4	■ インフォメーション	7
■ 各種委員名簿	5	■ 審議結果 他	8

鈴木喜文議長、任期2年目がスタート

副議長に秋山勝則議員を選出



議長 **鈴木 喜文**
市議 6 期 70 歳
会 派 公明党磐田 住 所 中泉



副議長 **秋山 勝則**
市議 3 期 51 歳
会 派 志政会 住 所 神増

議長のあいさつ

議員力の更なる向上とチーム市議会の共創力を結集して提案提言する市議会へ

議長 鈴木 喜文

平素より磐田市議会に対し格別のご理解とご協力を賜り、衷心より御礼申し上げます。五月臨時会にて副議長をはじめ各委員会正副委員長などが新任、再任されましたので、新体制での劈頭に当たりご挨拶申し上げます。

改選から二年目の今年度は、「チーム市議会」「チーム委員会」として、議員力の更なる向上と共創力を結集して提案提言する市議会を構築してまいります。具体的には、行政組織別常任委員会が、調査研究に基づき、市への提言をまとめるほか、予算決算委員会の更なる充実や議会運営委員会による議会改革、広報広聴委員会による開かれた議会づくりを進め、市議会の魅力発信とわかりやすい主権者教育に取り組んでまいります。

そして頻発・激甚化する大規模災害等に備えるため、市議会が市民と行政を結ぶ役割を担い、皆さまの不安を少しでも取り除けるように努めてまいります。市民の皆さまにおかれましては、従前と変わらぬご指導、ご鞭撻を心よりお願い申し上げます。



あくたがわ よしひと
監査委員 **芥川 栄人** 議員

監査委員とは

地方自治法に基づき、市長が行政運営に関し優れた識見を有する者及び議員のうちから、議会の同意を得て選任します。

磐田市では、識見を有する者2名、議員1名の計3名が選任されています。

議会運営委員会・常任委員会・特別委員会を紹介します

議会運営委員会

所管

議会の運営に関する事項、議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項及び議長の諮問に関する事項



(後列) 宮崎真理子 加藤文重
大迫由美子 ○鳥居節夫
小池和広 ○戸塚邦彦
江塚 学 ◎高梨俊弘
浦木尚行

総務委員会

所管

総務部、企画部、自治市民部、スポーツ文化観光部、消防本部、危機管理課、会計課、監査委員、選挙管理委員会、固定資産評価審査委員会及び公平委員会の所管に属する事項並びに他の常任委員会の所管に属さない事項



(後列) 玉木良汰 鳥居節夫
鈴木弥栄子 ○加藤公人
戸塚邦彦 ◎加藤文重
秋山勝則 根津康広
伊藤克之

民生教育委員会

所管

健康福祉部、こども部、教育委員会及び市立総合病院の所管に属する事項



(後列) 永井新次 高梨俊弘
高塚静子 ○平田直巳
小池和広 ◎松野正比呂
宮崎真理子 岡 實

建設産業委員会

所管

経済産業部、建設部、環境水道部及び農業委員会の所管に属する事項



(後列) 鈴木百合子 江塚 学
大迫由美子 ○本間昭男
浦木尚行 ◎芦川和美
永田隆幸(欠席) 芥川栄人

◎委員長 ○副委員長

組合議会議員

中遠広域事務組合議会議員

加藤 公人 鈴木 弥栄子 鳥居 節夫
 芦川 和美 加藤 文重 鈴木 喜文
 根津 康広

各種委員・役員（議員選出）

磐田市公務災害補償等認定委員会委員

鈴木 弥栄子

磐田市交通安全対策委員会委員

戸塚 邦彦

磐田市青少年問題協議会委員

玉木 良汰 伊藤 克之

磐田市地域公共交通会議委員

鈴木 喜文

ジュピロ磐田ホームタウン推進協議会顧問

鈴木 喜文

磐田市文化振興委員会委員

高塚 静子

磐田市民生委員推薦会委員

本間 昭男 芦川 和美

磐田市農業振興地域整備促進協議会委員

浦木 尚行 本間 昭男

磐田市林業振興協議会委員

鈴木 百合子 江塚 学

磐田市豊岡地区一雲済川改修促進協議会委員

秋山 勝則

遠州灘沿岸保全対策促進期成同盟会委員

浦木 尚行 鈴木 喜文

県道袋井大須賀線外二線整備促進期成同盟会委員

鈴木 喜文

天竜川治水促進期成同盟会副会長

鈴木 喜文

天竜川治水促進期成同盟会監事

芥川 栄人

天竜川治水促進期成同盟会理事

平田 直巳 秋山 勝則 小池 和広

二級河川太田川水系蟹田川整備促進協議会顧問

鈴木 弥栄子

中東遠看護専門学校組合議会議員

平田 直巳 鈴木 喜文 岡 實

太田川水系治水対策推進期成同盟会委員

芦川 和美 鈴木 喜文

天竜川ダム再編事業促進期成同盟会副会長

鈴木 喜文

天竜川ダム再編事業促進期成同盟会会員

平田 直巳 秋山 勝則 小池 和広

芥川 栄人

磐田市地区計画審議会委員

高塚 静子

磐田市特別業務地区建築審議会委員

岡 實

磐田市都市計画審議会委員

宮崎 真理子 大迫 由美子 加藤 公人

秋山 勝則 高梨 俊弘

磐田市廃棄物減量化等推進審議会委員

永井 新次

磐田市立学校給食運営委員会委員

鳥居 節夫

磐田市立小・中学校通学区域審議会委員

伊藤 克之 平田 直巳

磐田市立図書館協議会委員

玉木 良汰

磐田市旧見付学校協議会委員

松野正比呂

磐田市遠江国分寺跡整備委員会委員

加藤 公人 加藤 文重

磐田市消防賞じゅつ金審査委員会委員

加藤 文重

中遠広域事務組合公務災害補償等認定委員会委員

加藤 公人

社会福祉法人磐田市社会福祉協議会評議員

根津 康広

予算決算委員会

所管

一般会計、特別会計及び企業会計の予算及び決算に関する事項

○江塚 学
 ◎小池和広

*委員は議長を除く全議員



広報広聴委員会

所管

議会の広報及び広聴に関する事項

（後列）
 高塚 静子
 本間 昭男
 伊藤 克之
 （前列）
 江塚 学
 ◎永井新次
 ◎芦川 和美
 根津 康広



総合計画特別委員会

目的

磐田市総合計画（基本構想・基本計画）案を審査すること

○本間昭男
 ◎小池和広

*委員は議長を除く全議員



会派名簿

（令和8年5月22日現在）（◎代表者）

志政会

◎鳥居 節夫 浦木 尚行
 伊藤 克之 秋山 勝則
 小池 和広 永田 隆幸
 岡 實

新磐田

◎芥川 栄人 永井 新次
 加藤 文重 松野 正比呂

せいわ会

◎平田 直巳 加藤 公人
 本間 昭男 戸塚 邦彦

愛和

◎宮崎 真理子 玉木 良汰
 鈴木 百合子 芦川 和美

市民と創る磐田

◎鈴木 弥栄子 高塚 静子
 大迫 由美子

日本共産党磐田市議団

◎根津 康広 高梨 俊弘

公明党磐田

◎江塚 学 鈴木 喜文

7年度の政務活動費収入・支出状況についてお知らせします

政務活動費とは、議員の調査研究その他の活動に役立てるために必要な経費の一部として、議会の会派等からの申請により交付されるもので、地方自治法に基づき条例で定めています。議員の政策立案能力向上や、議会の監視機能の強化を図るための活動などに活用されています。

本市の政務活動費は1人当たり年額30万円で、上半期と下半期の2回にわけて会派等に交付されます。

7年度の会派別収入・支出状況は下表のとおりで、残余金は市へ返納しました。

(単位：円)

会 派 名			志政会	新磐田	せいわ会	愛和	市民と創る 磐田	日本共産党 磐田市議団	公明党磐田	合 計
交付対象人数			7 人	4 人	4 人	4 人	3 人	2 人	2 人	26 人
収 入	交付金	上期	1,050,000	600,000	600,000	600,000	450,000	300,000	300,000	3,900,000
		下期	1,050,000	600,000	600,000	600,000	450,000	300,000	300,000	3,900,000
	雑 収 入		868	838	925	751	784	366	507	5,039
	計		2,100,868	1,200,838	1,200,925	1,200,751	900,784	600,366	600,507	7,805,039
支 出	研 究 研 修 費		820	0	0	0	183,000	0	0	183,820
	調 査 旅 費		935,200	517,510	315,110	491,400	348,180	93,840	71,110	2,772,350
	資 料 作 成 費		0	0	0	0	0	0	0	0
	図 書 ・ 資 料 費		66,452	0	0	0	0	0	81,400	147,852
	広 報 費		796,941	383,724	489,569	364,554	296,616	346,442	0	2,677,846
	広 聴 費		0	5,340	0	19,040	0	0	0	24,380
	事 務 費		271,108	94,078	93,060	78,056	72,596	71,264	45,606	725,768
	要請・陳情活動費		19,200	0	84,640	0	0	0	0	103,840
計		2,089,721	1,000,652	982,379	953,050	900,392	511,546	198,116	6,635,856	
残 余 金			11,147	200,186	218,546	247,701	392	88,820	402,391	1,169,183

7年度行政視察受入状況

7年度は、23団体の議会議員の皆さんが、本市を先進地として行政視察に訪れました。

受入日		自治体名	視察内容
1	7年 5月21日	兵庫県豊岡市	ながふじ学府小中一体校について
2	7月28日	千葉県君津市	特産農産物の生産支援について
3	7月29日	茨城県坂東市	議会だよりの編集について
4	7月31日	大阪府吹田市	衛星データを活用した水道管における漏水リスクの管理について
5	8月 5日	神奈川県平塚市	磐田市小中一貫教育（ながふじ学府小中一体校）
6	8月27日	静岡県掛川市	期日前投票について（オンライン）
7	10月16日	京都府木津川市	政策提言の取組みについて
8	10月21日	埼玉県鴻巣市	磐田市健幸づくり及び地域医療を守り育む条例について
9	10月22日	和歌山県田辺市	磐田版おせっかい事業について
10	10月23日	広島県東広島市	磐田スマートアグリカルチャー事業について
11	10月23日	三重県熊野市	陸上養殖について
12	10月28日	兵庫県相生市	部活動の地域展開について
13	10月30日	埼玉県熊谷市	議会BCP、オンライン委員会について
14	11月10日	群馬県安中市	磐田市議会基本条例の特徴について、予算決算委員会について、広報広聴委員会について
15	11月12日	山梨県山梨市	磐田スポーツ部活について
16	11月14日	大阪府松原市	磐田市地域公共交通計画について
17	8年 1月20日	神奈川県茅ヶ崎市	技術職員の採用、スキルアップについて
18	1月28日	茨城県石岡市	議会改革の取り組みについて
19	1月29日	群馬県太田市	磐田版おせっかい事業について
20	2月 2日	大阪府箕面市	部活動地域展開について
21	2月 3日	長野県原村	磐田市議会業務継続計画（議会BCP）について
22	2月 4日	兵庫県高砂市	議会BCPについて
23	2月 4日	埼玉県熊谷市	地域クラブ活動『SPO☆CUL IWATA』について

令和8年
5月臨時会

議案審議

会期 5月18日～5月22日(5日間)

5月臨時会の模様は、インターネットで録画配信しています。



磐田市議会 配信 検索

クリック

一般会計補正予算(第1号)などを審議

5月臨時会では、市長提出の8年度一般会計補正予算などの一般議案3件、人事議案4件、発議議案2件を審議しました。なお、すべての議案の審議結果は最終ページに掲載しています。

会派名の表記 「志」志政会／「新」新磐田／「せ」せいわ会／「愛」愛和／「創」市民と創る磐田／「共」日本共産党磐田市議団／「公」公明党磐田

討論がありました

反対 保険料の「目的外使用」

子ども・子育て支援金は、医療とは直接関係のない支援に使われるにも関わらず、医療保険料に上乘せし徴収される。医療サービスを受けるための保険料・保険税のほかに、税金以外の方法で対策分を納める仕組みは問題である。
日本共産党磐田市議団 高梨俊弘 議員

賛成 社会保険の「共助」

子ども・子育て支援金制度は少子化対策の財源として、医療保険料に上乘せて徴収する仕組みであり、将来の社会を担う若い世代を全世代・全経済全体で支援するとの考え方から、改正が必要であると理解し賛成する。
せいわ会 平田直巳 議員

発議
第2号

「石油系燃料及び材料の価格高騰及び供給逼迫への対応強化を求める意見書」を国に提出

全会一致で
可決

市議会は、石油系燃料や石油系材料の高騰・供給の不安定化の影響により、燃料や材料の調達そのものが困難となり、今後の事業に支障を来すことが懸念されることから、国に意見書を提出しました。

（意見書提出先）内閣総理大臣ほか5大臣、衆・参議院議長

石油系燃料及び材料の価格高騰及び供給逼迫への対応強化を求める意見書

昨今の緊迫化する中東情勢を背景とした石油系燃料価格の高騰や石油系材料の不足は、地域経済に深刻な影響を及ぼしている。とりわけ本市においては、中小製造業をはじめ地域の基幹産業において、燃料費の高騰や石油系材料の供給不足が経営を圧迫し、事業継続そのものに強い危機感が広がっている。

（中略）

よって、国においては、地域産業の実情を十分に踏まえ、下記の事項について特段の措置を講じられるよう強く要望する。

記

- 1 燃料や石油材料の安定供給の確保に向け、多角的な調達確保と流通体制の強化を図り、供給不安の解消に資する対策を早急に講じること。
- 2 石油系燃料価格高騰に対し、特に重油等の産業用途燃料について、現場に確実に効果が及ぶ実効性の高い価格抑制措置の強化を図ること。
- 3 漁業及び製茶業、施設園芸農業、医療機関（中核病院等）をはじめとする燃料依存度の高い地域産業に対し、実情に即したきめ細かな支援策を講じること。
- 4 燃料費高騰や石油系材料の不足の影響を受ける中小企業・小規模事業者・医療福祉機関に対し、直接的かつ迅速に効果が行き渡る支援制度の充実を図ること。
- 5 石油系燃料・石油系材料の価格や供給の変動に左右されにくい持続可能な経営環境の整備に向け、代替燃料・代替材料の支援導入、省エネルギー化支援等の推進を図り、中長期的な産業構造の転換や支援体制を構築すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。



意見書全文は市議会ホームページに掲載しています。

審 議 結 果

■全会一致により可決・承認・同意された議案

- (1) 専決処分（市税条例の一部改正）
- (2) 8年度一般会計補正予算（第1号）
- (3)～(5) 固定資産評価審査委員会の委員選任の同意
- (6) 教育委員会の委員任命の同意
- (7) 石油系燃料及び材料の価格高騰及び供給逼迫への対応強化を求める意見書
- (8) 市議会会議規則の一部改正

■賛否の分かれた議案

件名	会派名	志政会	新磐田	せいわ会	愛和	市民と創る磐田	日本共産党磐田市議団	公明党磐田
		7人	4人	4人	4人	3人	2人	2人
専決処分 (国民健康保険税条例の一部改正)		○(※1)	○	○	○	○	×	○(※2)

※1 志政会の会派人数は7人ですが、岡實議員、永田隆幸議員は欠席のため、採決に加わっていません。

※2 公明党磐田の会派人数は2人ですが、採決は鈴木喜文議長を除いた1人で行います。

○：賛成 ×：反対

■本会議で行われた選挙

- (1) 市議会副議長の選挙
- (2) 市議会広報広聴委員会委員の選任
- (3) 市議会運営委員会委員の選任
- (4) 中遠広域事務組合議会議員の補欠選挙

■その他本会議で議題になった案件

- (1) 市議会副議長の辞職
- (2) 市議会常任委員会の所属変更
- (3) 市議会議員の派遣

声の議会だよりをご利用ください

視覚に障がいのある方のため、声による議会だよりを制作しています。CD版をご希望の方は、議会事務局までご連絡ください。また、市議会ホームページでも公開していますので、ご利用ください

スマートフォン等からも議会を視聴できます

パソコンのほか、スマートフォンやタブレット端末からも、本会議、予算決算委員会の模様を視聴することができます。生中継・録画中継を配信しておりますのでぜひご覧ください。



アンケート調査へのご協力について

市議会だよりをよりよいものにしていくため、市民の皆さまから、ご意見を聴かせてください。

右上の二次元コードをスマートフォンにかざすとアンケートフォームが開きます。

回答へのご協力につきまして、よろしく願いいたします。



表紙のイラスト

磐田東高等学校 2年 美術部 ^{よしだちさ} 吉田千咲 さん

水たまりに止まって休憩しているベッコウトンボを描きました。

トンボをのぞきこんで見ているしっぺいがイチオシのポイントです。

水面に反射している木々や葉を表現するのが難しかったですが、頑張りました。磐田の自然の美しさを表現したいと思い、この絵を描きました。

【編集後記】

「議会だより」は、議会での議論内容を市民のみなさんにお伝えする紙面です。また、現場の声を大切に、「読まれる」「届く」紙面づくりを検討しています。市民のみなさんの声を政策反映できるよう今年度もがんばっていきます。

(根津康広)

【広報広聴委員会】

■委員長：芦川和美

■副委員長：永井新次

■委員：高塚静子、伊藤克之、本間昭男、江塚 学、根津康広

次回は**9月1日**発行予定です。